

学芸員オススメ! No.75 有川梅隠『墨梅図 鮫島白鶴賛』

【市立美術館☎224-3400FAX224-3409】

薩摩の絵師と書家による華麗なるコラボレーション

有川梅隠は江戸時代後期の薩摩の絵師です。当時、画壇の主流であった狩野派に属さず梅の絵ばかり描いたため、鹿児島近代絵画史の中では異色の存在です。

本作では、満月に向かって枝を伸ばす五分咲きの梅が、墨の濃淡によって清らかに描かれています。余白に書き込まれた詩は、「賛」と呼ばれるもので、同時代の薩摩の書家、鮫島白鶴が書きました。「賛」は絵の作者以外が書くことが多く、作者自身が書くことを「自画自賛」といいます。



厳しい寒さの中で花を咲かせる梅

は、東洋画において古くから高潔な人物の象徴とされ、四君子と呼ばれる四種の植物(梅、竹、蘭、菊)の一つです。白鶴は詩の中で、寒中に甘い香りを放つ梅の美しさを、世俗に染まらぬ梅隠の生きざまに重ねてたたえました。

編集サポーターがゆく 住所変更の手続き

【市民課☎216-1221FAX224-8959】

混雑を避けて手続きを

3～4月は引っ越しシーズン。引っ越し先を決めたり荷物をまとめたり、とすることが多いですが、皆さん、大事な手続きを忘れていませんか？ 転入・転出・転居の届け出です。

届け出をしないと、市から送られる生活に関わる大切な書類(最近だと特別定額給付金など)が届かなかったり、さまざまな手続きに必要な住民票が発行されなかったりしてしまいます。手続きが複雑で時間が掛かるイメージがありますが、分からない人にも、市民課の職員さんが丁寧に説明してくれますよ。

そして、気になるのが待ち時間。市内8カ所の支所を活用することがオススメ! その地域に住んでいないと利用できないと思っていましたが、どこの支所でも手続きができ、本庁より支所の方が待ち時間が短いこともあるようです。

インターネットで「鹿児島市 市民課 待ち時間」と検索すると混雑状況がわかりますし、市の公式LINEでも情報を発信しています。皆さんも手続きのときは、ぜひ、事前に調べてから行ってください。

引っ越し時の手続き(18・19面)もチェック



かごしまフッロワー かごフォロ

タレント はしの えみ さん

今月は、「鹿児島市ふるさと大使」である
はしのえみさんからメッセージをいただきました。
【広報課☎216-1133FAX216-1134】



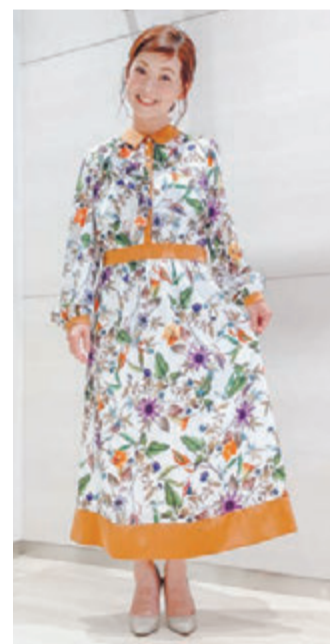
16歳まで過ごした鹿児島。小学校の教室からいつも見えていた雄大な桜島の景色や、妙円寺参り、桜島遠行、おはら祭などの鹿児島ならではの行事、天文館に買い物に行く時はいつもワクワクドキドキしていたことなど、たくさんの思い出が浮かびます。中学生時代の部活仲間とは今でも仲良くして、テニスで汗を流して笑い合っていた毎日は大切な宝物です。当時は、体育服の型に日焼けするほど活発に過ごしていました。

鹿児島を離れてみて、方言の温かさや大らかな県民性、食べ物、自然など、鹿児島はたくさんもの恵まれている場所だと初めて気付きました。例えば、市内の銭湯のほとんどが温泉ですし、スーパーで手軽に鳥刺しが買えること、海や山やゴルフ場にもすぐに行けることなど、他県の人に話すと驚かれ、うらやましがられることが多いです。鹿児島弁も個性的で愛嬌があって大好きです。

仕事を続ける中で、「自分の好きな事と、向いている事は違うことが多い。この世界で仕事をしていきたいのなら、まず向いている事を見つけてごらん。その後、好きな事はできるようになるから」と、18歳の頃、萩本欽一さんに言われたこの言葉を大切にしています。仕事の依頼がきたときに、「なぜこの番組に呼んでもらえたのだろうか? 私にどんな役割が求められているのだろうか?」と考えるようにしています。テレビを見ている視聴者の皆さんの疑問や感想を代弁できるような価値観を持ち続けることも、常に意識しています。

今まで当たり前だと思って過ごしていた毎日は、そうではなかったと気付かされた一年ですよね。粘り強く、団結力も強い鹿児島の皆さんなら、この日々を必ず乗り越えられると信じています。私も弱音を吐きそうになった時は「うんにゃ! 私は薩摩おごじょじゃっ!」と口に出して、きばろうと思います。また皆さんと鹿児島で、笑顔でお会いできる日を楽しみにしています!

(インタビューの詳細は広報課フェイスブックなどでチェックを)



面倒な資料集め、お任せください

広告

B型肝炎ウイルスに感染されている方へ 給付金の請求はしましたか?

ご遺族様のご相談もOK!

国から最大 **3,600万円** 給付

給付金を受け取れる可能性がある方
 33歳～79歳の方
※昭和16年7月2日から63年1月27日生
 B型肝炎ウイルスをお持ちの方
 肝臓がんや肝硬変、慢性肝炎などの方
※集団予防接種による感染の二次感染の場合、年齢に制限はありません。

簡単 ① 無料相談をする
 3 ② 資料集めを任せる
 ステップ ③ 給付金を受け取る

申請には期限があります。今すぐご相談ください! 相談料・着手金無料 24時間受付

出張個別相談会【無料】

鹿児島県内各エリアに出張中
 開催日など詳細はお電話まで!

当事務所では、所員の手洗いやマスク着用および備品の消毒など、衛生対策を徹底しております。

通話料無料

0120-554-931

紙面番号

かごしま11

平松 B型肝炎 検索

弁護士登録番号36033号 鹿児島県弁護士会 弁護士法人

平松剛法律事務所

鹿児島市西田1-5-1 鹿児島高見橋ビル5F

鹿児島事務所 鹿児島中央駅から徒歩5分

